

さん

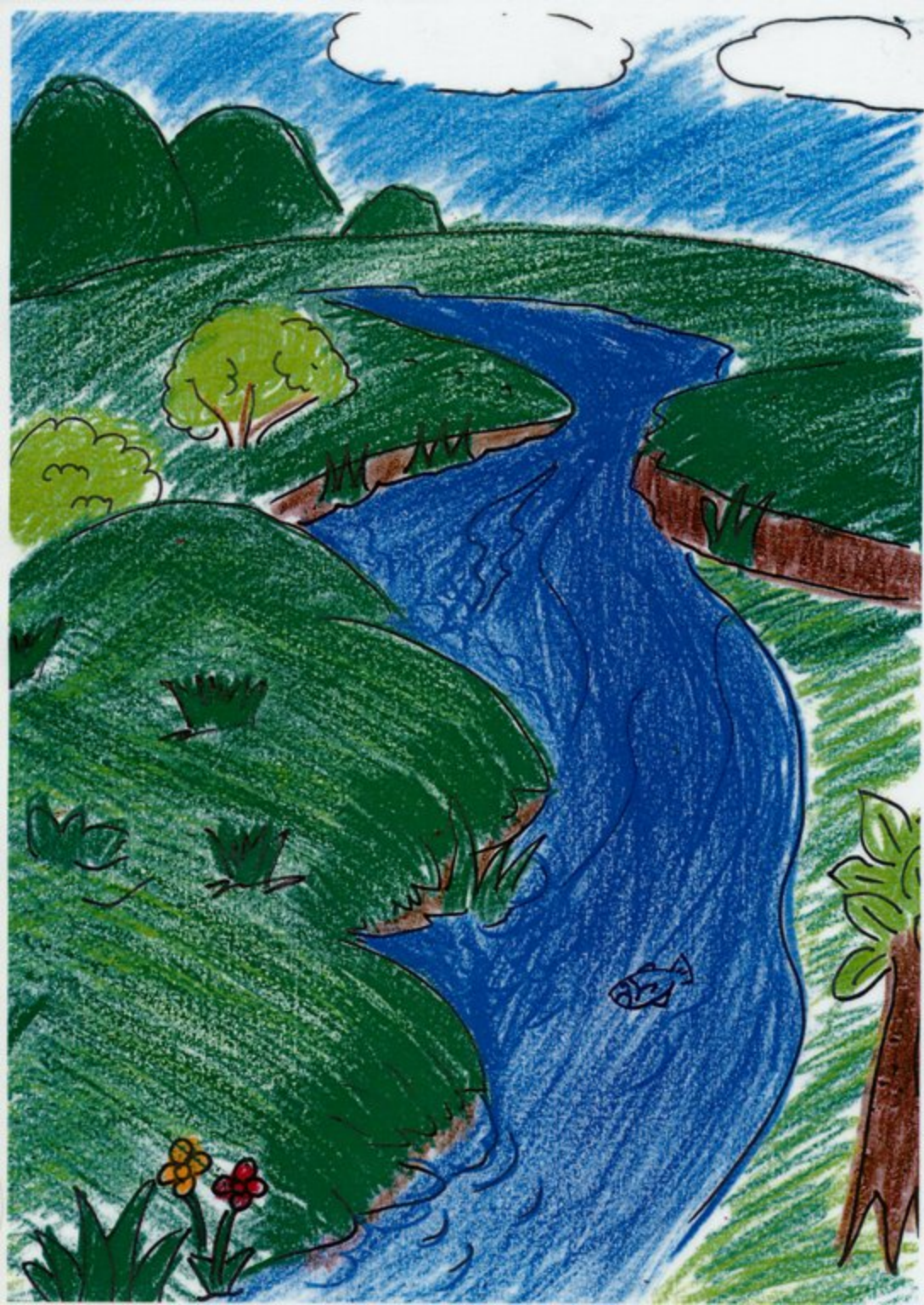
そう


に

もく

三草二木







この^{せかい}世界には、たくさんの
^{やま}山、^{かわ}川、^{たに}谷があり、そこには
^{しゅるい}種類もさまざまな、^{おお}大きな
^{くさき}草木、^{ちい}小さな^{くさき}草木が^は生えて
います。

なんにち なん げつ あめ
何日も何か月も雨が
ふ 降らず。 あつ 暑い日が続いて
ひ つつ いました。






ある日、空一面に大きな
雲が広がり、たくさんの雨
が降り出しました。



^{ちい}小さな^{くさ}草も ^{おお}大きな^{くさ}草も
^{ひく}低い^き木も ^{たかい}高い^き木も みんな
その^{あめ}雨を ^{からだ}体 いっぱいにうけて
^{げんき}元気を ^{もと}取り戻しました。



降る雨の量は同じですが、小さな
ものは小さいなりに、大きいものは
大きいなりに受け取る雨の量は
全く違います。

受ける量が違っただとしても小さな
草木が大きい草木をうらやましがっ
たり、大きい草木が小さい草木を
ばかにしたりすることはありません。



おお ちがひ
大きさに違いかあっても
ふ あめ みんなおんな
降りそそぐ雨は皆同じ
です。草木たちは元氣
いっほいに成長し。
それぞれの花が咲き
実がなりました。



あとがき

この絵本は法華経の「薬草喻品」に出てくる
喩え話で「長者窮子」に続く法華七喩の第
三話です。お釈迦様の説法を受けて、感謝の心
を述べたお弟子達に対して、お釈迦様がさらに
仏の慈悲の廣大無辺さを伝えるために説かれ
たものです。

この絵本の中に出てくる雨雲は仏様、降り注ぐ
雨は教え、草木は私達衆生を表しています。私達
は、生まれ育った環境も違い、性格、体力など
様々な個性を持っています。仏様の教えは、小さい
物には小さいなりに、大きい物には大きいなりに、大
きさや性質に違いがあってもそれぞれが等し
く成長できるように平等に注がれます。私達人間
も、それぞれの個性があり、環境も違います。自分
の個性を生かし、たくさんの可能性を信じ、自らの
命を精一杯輝かせて生きる事が最も大切です。

この絵本を一人でも多くの方に読んで頂き、法
華経の素晴らしさを、命の尊さを感じてほしいと
思います。

三草二木

H 23. 10. 9

作成：宝雲山 龍正寺 宝龍会



がんばれ 日本！！